

教育委員会 9 月定例会 会議録

1. 日 時 令和4年9月27日(火)午後4時00分～

2. 場 所 ウララⅡ(7F)

3. 出席委員 教育長 入野浩美
職務代理者 鈴木敏之
委員 長沼早苗
委員 岡島学
委員 福島幸子

4. 委員以外の出席者

教育部長	望月亮一	教育総務課	塚本富美代
学務課	田中裕之	生涯学習課係長	小林武司
文化振興課	中澤達也	スポーツ振興課	大橋博
指導課	田上秀之	図書館	武藤知子
博物館	木塚久仁子		

5. 議 題

(1) 報 告

- ① 令和4年第3回土浦市議会定例会一般質問について (生涯学習課・博物館・指導課)
- ② 第1回(仮称)土浦市立上大津地区統合小学校施設整備等検討委員会及び建設候補地の見直しについて (教育総務課)
- ③ ネーミングライツスポンサーの決定について (スポーツ振興課)
- ④ 水郷プール利用者数の報告について (スポーツ振興課)

(2) その他

- ① 土浦市民生委員推薦会委員の推薦について (教育総務課)
- ② アルカス土浦開館5周年記念『図書館フェス2022』の開催について (図書館)

6. 傍聴者 なし

7. 議事内容

教 育 長 それでは、定刻となりましたので、ただいまより令和4年9月の教育委員会定例会を開催いたします。開催に当たりまして、委員の出席定数を満たしておりますので、本日の会議は成立するということで進めさせていただきます。
なお、本日は非公開としたい案件はございませんので、次第の通り進めさせていただきます。傍聴者はございません。よろしく申し上げます。
それでは、次第の2番、教育長報告事項につきまして、教育総務課から報告をお願いします。

教育総務課 ————— 8月24日以降の行事について報告 —————

教 育 長 ただいまの報告事項につきまして、何か質問等はございますか。よろしいでしょうか。それでは、報告事項の1番、令和4年第3回土浦市議会定例会一般質問についてございます。今回、2名の議員から質問がございまして、生涯学習課、博物館、指導課に関連するものであります。各課から答弁の概要について説明をさせます。それではまず、柏村議員からの質問につきまして、生涯学習課。

生涯学習課 生涯学習課です。
資料1、令和4年第3回土浦市議会定例会一般質問の1ページをお願いします。質問の要旨でございます。柏村議員から青少年の家についてご質問を頂きました。質問の内容は、記載のとおりです。
答弁の方向性ですが、施設の老朽化が著しく、敷地の全てが借地、利用者が減少している。今年度策定予定の土浦市公共施設等再編再配置計画で方向性を決定し、関係者等と調整を図っていきたいと答弁をいたしました。
なお、答弁につきましては、2ページ以降に記載をしておりますので、後ほどご覧ください。
説明は以上でございます。

教 育 長 この内容につきまして、何かご質問等ございましたらお願いしたいと思います。よろしいですか。
それでは、続きまして、同じく柏村議員からの質問です。博物館からお願いします。

博 物 館 博物館です。
資料1の5ページをお願いいたします。
柏村議員から、土浦及び土浦周辺にある戦争遺跡についてご質問がありました。具体的には（1）戦争遺跡となる防空壕、軍事施設、米軍の攻撃跡地などはどこにあるのか。（2）どのように保全・公開・活用するのか伺うとの内容でした。
質問の要旨・背景・答弁の方向性は記載のとおりで、教育長が答弁いたしました。内容につきましては、6ページから10ページでございます。
初めに、今年は戦後77年に当たり、戦争体験者の高齢化や戦争の遺跡、記憶を残す場所が失われつつある中、戦争の記憶を風化させず平和の理念を掲げていくことが大切であることを説明いたしました。
ご質問の2点目、どのように保全・公開・活用するかについては、戦争遺跡について、教育的な普及、啓発を行う旨お答えし、具体的には、博物館が取り組んでまいりました「戦後70年市民の記憶収集事業」についてお答えいたしました。
説明は以上でございます。

教 育 長 この内容につきまして、何かご質問ございますか。よろしいでしょうか。
続きまして、久松議員からの質問、指導課からお願いします。

指 導 課 指導課でございます。
資料1、11ページをお願いいたします。
久松 猛委員の一般質問、重いランドセルについてというご質問がございました。質問の要旨・背景につきましては、記載のとおりとなります。
答弁の方向性でございますが、小学生が登下校に背負うランドセルの重量の軽量化の取組については、平成30年度に文部科学省からの通達を受け、市内各校にその対応を

指導しており、それ以降、各校で発達段階に応じた具体的な方策により実施してきている児童への指導状況を報告いたしました。

また、市内各校における、いわゆる置き勉強についての現状と課題についてお話をさせていただきました。

最後に、今後もランドセルの中身の重量については、児童の安全や健康に十分配慮した取組への徹底を図っていきたいことを説明させていただきました。

答弁につきましては、この後 12 ページから 18 ページでございますので、後ほどご覧になっていただければと思います。

以上でございます。

教 育 長

ありがとうございます。ランドセルが重たい、特に低学年は負担が大きいということでしたが、このような内容で答弁をさせていただいています。ご質問等がありますか。よろしいでしょうか。

続きまして、報告事項の 2 番、第 1 回（仮称）土浦市立上大津地区統合小学校施設整備等検討委員会及び建設候補地の見直しについて、教育総務課からお願いします。

教育総務課

教育総務課でございます。

資料は 2 ページをお願いいたします。

第 1 回（仮称）土浦市立上大津地区統合小学校施設整備等検討委員会及び建設候補地の見直しについてご報告をさせていただきます。

8 月 23 日に、第 1 回（仮称）土浦市立上大津統合小学校施設整備等検討委員会を実施いたしました。

検討委員会の委員といたしまして、資料 3 ページをお願いいたします。

こちらに名簿を添付させていただいておりますが、委員長に、上大津地区に精通しております中立的・客観的な立場として瀧区長を指名し、お願いをいたしております。そのほか、上大津東小、菅谷小及び土浦第五中学校の P T A 代表者、統合対象校の学区 8 区になりますが、各地区長のほか、学校関係者としまして 3 校の学校長を加え、総勢 19 名で構成をしております。

今回の検討委員会は、7 月 13 日の地元 8 地区の区長と P T A 代表者との懇談会において、五中西側の建設候補地についてのご意見を頂き、改めて建設候補地について、原案を含め検討していくということで検討委員会を立ち上げてございます。

（2）の検討委員会での主な意見に記載がございますように、改めて沖宿ほか田村、おおつ野地区長や五中 P T A 会長から、通学路の安全性の問題、くぼ地を埋めた場合の危険性及び多大な経費などの問題から、原案反対との意見が出されております。また、委員長からは、全体のことを総合的に考えなくてはならないとの意見を頂きました。

第 1 回の検討委員会の審議のまとめとしまして、委員長から、現候補地については課題や不安が多く、市に見直し案を検討していただきたいとの結論が出されました。市としましては、子供たちの安全確保は最も留意すべき点であると認識しており、検討委員会の結論を踏まえ、これまでの適正配置検討委員会の提言を尊重しつつ、五中西側の候補地については、見直しを検討することが必要と考えているとしまして、第 1 回の検討委員会を終了いたしました。

これまで教育委員会では、平成 29 年から検討が始まった適正配置検討委員会での提言を踏まえ、小中一貫教育を効果的に進めていこうということで、統合校の位置については五中付近としたわけですが、その後、地域事情が変化しており、具体的には、近年の上大津地区における国道 354 号線の交通量の著しい増加や交通死亡事故の発生など、候補地周辺を取り巻く事情は、土浦市上大津地区適正配置実施計画を策定した当時とは大きく変化しており、通学路の安全確保が大きな課題であると認識しております。

したがって、市といたしましては、子供たちの安全確保は最優先すべきことであることから、現在の候補地である土浦第五中学校西側については見直すことといたしましたので、ご報告をさせていただきます。

また、今後につきましては、資料 4 ページでございますとおり、現候補地の見直しについて、10 月 4 日発行の広報紙に合わせ、五中地区に全戸配付し、周知する予定でございますので、併せてご報告をさせていただきます。

なお、新たな統合小学校候補地につきましては、10 月下旬に予定してございます第 2 回の検討委員会において審議していく予定でございます。

報告は以上です。

教 育 長 この件につきまして、ご質問、ご意見等ございましたらお願いします。

鈴木委員。

鈴木委員 今度、第 2 回の検討委員会があるということですが、その第 2 回のときには、別の候補地を提示できるのでしょうか。

教育総務課 現在、第 1 回の検討委員会のときに地元の方からもご意見を頂戴したいということで、意見を募集してございます。第 2 回のときにそちらの候補地も含めて、市としての候補地も含めて提案をしていこうと思っております。

鈴木委員 ある程度考えられていると。

教 育 長 そうですね。

岡島委員、どうぞ。

岡島委員 完全に今の候補地から外すわけではなくて、ここに居る方のご意見をもう一回聞いた上で、候補地を探すということですか。むしろ今回の第 1 回の結論を重視して、別の方向で行くものですか。

教 育 長 塚本課長。

教育総務課 前回の懇談会も含めてなんですけれども、五中西側についてはいろいろ課題等もございまして、地域住民の意向として、この五中候補地は見直していただきたいというのが意見の総意でございましたので、市としては、この候補地については一旦見直しを図るということで、別の候補地の中で適正配置の検討委員会の提言を踏まえまして、新たな候補地がないかどうかを含めて検討していくということでございます。

岡島委員 計画自体もずれ込む可能性もあるということなのですか。

教 育 長 塚本課長。

教育総務課 令和 9 年の 4 月を開校としていたわけなのでございますけれども、実際見直しをしていることによって、本来ですと、新しい学校のほうの建設の基本計画とか、そういったところに入っている時期でございますので、実質、一番早くても 1 年ぐらいの遅れで、スケジュール

ル感としては持って進めてございます。

教 育 長

仮に1年遅れ、これ以上遅れると、上大津東小学校のオーバーフローではないですけども、子供たちの増が多かったので、あまり遅らせることもできないということだったのですが、1年ぐらいまでは大丈夫であろうという推計が出ております。ここがぎりぎり、これ以上スケジュールは遅らせることができないという、そういう前提で検討を進めることになっています。

そして、原案でありますけれども、検討委員会のほうから、現行案はちょっといただけないよという結論が出たわけなので、私どもも、それを尊重するというを基本に立ち上げており、議会からも地元の関係者の意見を丁寧に聞くようにということ、ただ設定するだけではなくて、当然その意向も十二分に踏まえて最終決定を市、教育委員会でも行うわけでありまして、現時点でこういったことです。

言葉の中にありますけれども、前の小中一貫校よりスムーズに進めるためにも、隣接あるいは付近ということももちろん尊重しつつ、今、五中に隣接しているわけですが、それ以外のところでも模索をして、可能な限り近いところで適地を検討していくと。そういった考えで今、検討を進めたいと思っております。

いずれにしても、より近いところが小中一貫教育を推進できるだろうということで、少しでも距離が遠くなれば、また小中一貫教育推進の取り組み方というのをいろいろ考えながら進めていくしかないのかなと思っております。

いずれにしても、第2回の検討委員会に提出する原案、候補地案の要望が複数出ており、それをメリット、デメリット等々整理をしている段階でございます。第2回は10月の20日ですか。

教育総務課

25日です。定例会の当日になりますので、そのときには資料がございます。

教 育 長

お示しはできるのですね。では、次回の定例会の時に原案をお示しして、当日の夜になりますけれども。地元の方たちとの検討委員会のほうにお示ししたいという予定でおりますので、またそのときにご審議をお願いしたいと思います。

それでは、よろしいでしょうか。

長沼委員どうぞ。

長 沼 委 員

少し話がずれるのですがけれども、この中で354号線の交通量の著しい増加とか交通死亡事故の発生ということが大きな要因だと思うのですが、五中の中学生ぐらいになれば、それは安全というか、大丈夫なものなのか。

教 育 長

部長、どうぞ。

教 育 部 長

おっしゃるとおり、五中生も354号を渡るという状況については同じかと思えます。五中自体はあの土地にございますので、上大津地区全体から354号を渡っている子供たちもおります。昨今、交通量が非常に多くなって、そういう事故も多くなっていることという状況に鑑みまして、対策といいますか、関係機関のほうに引き続き働きかけをしていったり、交差点の仕組みとか時間を延ばしてもらったりとか、そういう働きかけのほうは、これまた同様に五中生を守っていくという、そういうスタンスでやっていきたいと思っております。

小学生については、このように場所が変わることで渡る人数が大きく変わりますので、今回の見直しの大きな要因とさせていただいているものでございます。

教 育 長

小学校低学年の子たちを中心に非常に不安だということで、こういった話題といいいますか、検討がなされているわけですが、今、部長がお話しになったように、中学生も同様であります。残念な悲しい事故が起こったのも、警察の方とかそういう大人の方ですので、中学生、ましてや自転車で、まだ慣れない通学、そういった状況を考えてとやっぱり同じだろうと考えるのが普通であります。

実際に議会のほうでも、今回のように抜本的に再検討するならば、五中そのものも全部動かしては、というような意見も出ました。私どもも、そういったお話のように、中学生だって同じであるという考え方の下、そうですねというような話をしたところではありますが、実際のところ、五中まで全部まとめて移転となると、先ほどもお話ししたとおり、上大津東小学校の事情がございますので、これ以上遅らせることはできないという苦渋の決断で、五中の子供たちの通学については、安全確保について可能な限り対応していこうという部長の今の回答にあるように、十二分に対応しようと考えているところでございます。

次回、候補地提案のときに、また定例会でご意見などを頂戴したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。それでは、よろしいでしょうか。

次、報告事項の3番になりますけれども、ネーミングライツスポンサーの決定について、スポーツ振興課からお願いします。

スポーツ振興課

スポーツ振興課です。

定例会資料の5ページをお願いします。

ネーミングライツスポンサーの決定について、このたび2か所の体育施設について、田中冷設工業株式会社から応募がございました。1か所目は南部地区運動場で、愛称は南部田中冷設スポーツフィールド、略称はTR南部。2か所目は神立公園野球場で、愛称は田中冷設神立野球場、略称はTR神立。命名権料はいずれも年額30万円。また、契約期間は、いずれも令和7年9月30日までの3年間でございます。

以上でございます。

教 育 長

この件につきましてご質問、ご意見等ございますか。よろしいでしょうか。

続きまして、報告事項4番になります。水郷プールの利用者数の報告をスポーツ振興課から。

スポーツ振興課

スポーツ振興課でございます。

同じく6ページをお願いします。

水郷プールの利用者について報告させていただきます。

1の営業期間ですが、8月31日まで、実質営業日数は44日間。2番、利用者数は6万1,409人で、うち1万8,716人、30.5%が親子招待券の利用でございました。5番の年度別利用者数にお示しのとおり、平成28年のリニューアルオープン以降、3番目の人数となりました。

簡単ですが、以上でございます。

教 育 長

ただいまの報告につきまして、ご質問、ご意見ございますか。よろしいでしょうか。続きまして、その他になりますが、まずその他の1番として、土浦市民生委員推薦会委員の推薦について。

教育総務課長。

教育総務課

定例会資料7ページをお願いいたします。

土浦市民生委員推薦会委員の推薦についてでございます。こちらは、社会福祉課から土浦市民生委員推薦会委員の推薦について依頼があったものでございます。

地域福祉の担い手であります民生委員・児童委員につきましては、市町村に設置された民生委員推薦会が推薦することとなっております。

これまで、前教育長職務代理者の今野委員に推薦会委員を務めていただいておりますが、令和4年9月30日の任期満了に伴いまして、資料に記載のとおり、教育委員の中から新たな委員を推薦する旨の依頼がございました。

今回、事前に岡島教育委員に委員の推薦につきましてご相談をさせていただきましたところ、ご了承いただきましたので、岡島教育委員を推薦させていただきたいと存じます。

なお、任期は令和4年9月30日から令和7年9月30日までの3年間となっております。岡島委員、どうぞよろしくをお願いいたします。

説明は以上です。

教 育 長

よろしくをお願いいたします。

続きまして、その他2番になりますが、アルカス土浦開館5周年記念「図書館フェス2022」につきまして、図書館からお願いします。

図 書 館

図書館でございます。

定例会資料の8ページをお願いいたします。

アルカス土浦開館5周年記念「図書館フェス2022」の開催について御説明させていただきます。

今年11月22日に、アルカス土浦内に図書館が開館して5周年を迎えます。これまで開催していました図書館フェスを3年ぶりにアルカス土浦5周年記念「図書館フェス2022」と題しまして開催いたします。

1、開催期間につきましては、10月から11月の2か月間、週末を中心に分担してイベントを開催いたします。

2、開催内容につきましては、一覧表のとおりでございますが、主なイベントとしましては、土浦の花火の魅力を花火鑑賞士の解説や紙芝居で伝える講座を。また、ALT、英語の先生に御協力をいただき、英語に親しみながら子供たちと折り紙を。また、屋外では、土浦二高合唱部による「歌って♪おはなし会」、土浦ブランド認定品やキッチンカー販売などを行う予定となっております。

また、開館5周年の記念講演会としまして、茨城県行方市出身の作家の額賀 滯さんの講演会を11月下旬に予定しております。日程等につきましては、最終調整を行っているところでございますので、決定次第お知らせしたいと思います。

こちらの額賀 滯先生につきましては、高校の陸上部を舞台に描かれたタスキメシなどは、青少年読書感想文コンクール高等学校の部の課題図書に選ばれるなど、高校生をはじめ若者にとっても人気のある作家でございます。

各イベントの詳細につきましては、随時ホームページ等や広報つちうらでお知らせしていきます。

説明は以上でございます。よろしくをお願いいたします。

教 育 長

ありがとうございます。ただいまの件について、ご質問等ございますか。
それでは、本日の案件は以上でございます。次回の定例会の日程につきまして、教育
総務課からお願いします。

教育総務課

日程のご案内ですが、2件ほどございます。
まず1件目は、10月定例会でございます。10月25日火曜日、午後4時から開催を予
定してございます。

2件目でございますが、本年度の第1回総合教育会議のご案内でございます。
初めに簡単に総合教育会議についてご説明をさせていただきますが、総合教育会議は、
市長が主催者となり、教育長や教育委員の皆様と教育に関する重点的に講ずべき施策
やいじめ案件などについて協議をする会議でございます。年に1回から2回開催し
てございます。

令和3年度につきましては2回実施しており、内容といたしましては、第3次教育大
綱の策定について及び学校における働き方改革についてを議題として協議を行ってご
ざいます。

日程につきましては、12月22日木曜日、午後3時から1時間程度を予定しておりま
す。

議案の詳細につきましては、後日ご案内をさせていただく予定でございますが、現時
点では、部活動改革について、土浦市の部活動の現状と地域移行に関する課題等につ
いて意見交換ができればと考えてございます。

教育総務課からは以上です。

教 育 長

日程の説明ありました。10月25日ということと、あとは、総合教育会議があって、
これは12月の定例会も、この日に行うということですね。

教育総務課

はい。できれば。

教 育 長

今のところ考えているところでございます。総合教育会議は2時頃から。

教育総務課

総合教育会議は3時からで1時間程度の予定です。

教 育 長

1時間ぐらいで市長と、部活の話、地域移行の話がテーマになる予定でありますけれ
ども、総合教育会議の後、ここで定例会と、そういう予定でいます。

総合教育会議の準備と申しますか、これまでの検討経緯であるとか、今後の展望であ
るとか、そういったものを指導課で今、中心にやっておりますけれども。後ほど、ま
た機会を捉えて教育委員の先生方にご説明をしたいと思っておりますので、よろしく
お願いします。

委員の皆さん大丈夫ですか。

鈴 木 委 員

恐縮ですが、その日はどうしても外せないのですけれども。

教 教 長

分かりました。

では、以上をもちまして、令和4年9月の教育委員会定例会を閉会いたします。本日
はありがとうございました。